

平成31年度 集団討論

大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会に代わるものとして、「循環型社会」への移行が必要とされています。環境への負荷を低減させる方法として、3R－廃棄物等の発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）はよく知っている言葉だと思います。

耐久性が高い素材を開発することで長持ちする製品を提供したり、個人が自家用車をもつのではなく必要な時だけレンタルする仕組みを作ったりすることが、リデュースにつながります。この集団討論では、リデュースを中心に話し合いを進めてもらいます。

まず、「循環型社会」を実現するために、リデュースがなぜ必要なのかについて、各自の意見を述べてください。その後、リデュースのため、高校生にどのような行動ができるかを、話し合ってください。最終的には、行動の一つとして、行政や民間企業などに向けて、高校生の視点からの提言をまとめてください。

〔注意事項〕

1. 討論ではお互いのことを「Aさん」、「Bさん」のように座席の記号で呼んでください。
2. この用紙に自分の考えや他の人の意見をメモしてもかまいません。討論終了後にこの用紙は持ち帰ってください。
3. 討論を始める前に考える時間を2分程度与えます。面接官の合図があったら、意見がまとまった人から、リデュースの必要性について自分の意見を述べてください。全員が意見を述べたら、話し合いを進めてください。